

2024. 6. 3

【2次QE予測（24年1-3月期）】

## 前期比年率▲2.0%と横ばいを予想

～先行きの景気は回復基調で推移～



経済調査部 エコノミスト  
前田 和孝

### ポイント

- 2024年1-3月期の実質GDP成長率（2次速報）は前期比▲0.5%（年率換算：▲2.0%）と、1次速報から横ばいを予想
- 民間企業設備投資は1次速報の前期比▲0.8%から同▲1.0%へ、公的固定資本形成は同+3.1%から同+2.5%へ下方修正されると見込む
- 民間在庫投資の寄与度は1次速報の+0.2%ポイントから+0.3%ポイントへ上方修正を予想

### 1. 1-3月期実質GDP成長率（2次速報）は横ばいと予想

内閣府から6月10日に発表予定の2024年1-3月期実質GDP成長率（2次速報）は前期比▲0.5%（年率換算：▲2.0%）と、1次速報から横ばいを予想する。

需要項目別に見ると、民間企業設備投資は、1次速報の前期比▲0.8%から同▲1.0%へ下方修正されると予想する。本日発表された1-3月期の法人企業統計の設備投資（除くソフトウェア）は前年比+6.8%と、前期（同+11.7%）から伸びが鈍化した。当研究所でサンプル替えに伴う断層の影響を調整したところ、伸び幅はさらに縮小するとみられ、1次速報時点での設備投資の需要側推計値（同+5.7%）を下回ったとみる。公的固定資本形成は、3月の建設総合統計の結果を受け、1次速報の前期比+3.1%から同+2.5%へ下方修正されると見込む。民間在庫投資の寄与度は、法人企業統計の原材料在庫、仕掛品在庫の結果などが反映され、1次速報の+0.2%ポイントから+0.3%ポイントへ上方修正されると予想する。

### 2. 先行きの見通しは改善しつつある

1-3月期の実質GDP成長率は、能登半島地震や一部自動車メーカー等の認証不正問題に伴う出荷停止の影響もあって、2四半期ぶりのマイナスとなる可能性が高まった。もっとも、日本経済の先行きの見通しは改善しつつある。まず個人消費は、春闘における高めの賃上げが段階的に給与に反映されることや、定額減税など政府の経済対策が追い風となり、持ち直しに向かうと予想する。設備投資は、シリコン・サイクルの好転で半導体製造装置や半導体材料の増産のための投資が増加することなどが下支え要因になると見込む。輸出に関しては、中国景気の停滞が持続するほか、欧米景気の減速の影響で財輸出は低迷が予想される。ただし、インバウンド需要は引き続き下支え要因となるとみられ、2024年度の景気は回復基調で推移すると予想する。

## 実質GDP成長率予測

(前期比：%)	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3 (1次速報)	→予測	
						24/3 (2次速報)	寄与度
実質GDP	1.2	1.0	-0.9	0.0	-0.5	-0.5	-
前期比年率	4.8	4.1	-3.6	0.0	-2.0	-2.0	-
民間最終消費支出	0.7	-0.7	-0.3	-0.4	-0.7	-0.7	-0.4
民間住宅投資	0.7	1.8	-0.9	-1.4	-2.5	-2.5	-0.1
民間設備投資	2.5	-1.7	-0.2	1.8	-0.8	-1.0	-0.2
政府最終消費支出	0.2	-0.1	0.3	-0.2	0.2	0.2	0.0
公的固定資本形成	0.9	2.2	-0.3	-0.2	3.1	2.5	0.1
民間在庫品増加(寄与度)	0.5	-0.1	-0.6	-0.2	0.2	-	0.3
純輸出(寄与度)	-0.2	1.7	-0.1	0.2	-0.3	-	-0.3
財貨・サービスの輸出	-2.4	3.8	0.3	2.8	-5.0	-5.0	-1.0
財貨・サービスの輸入	-1.5	-3.6	0.9	1.8	-3.4	-3.4	0.7
内需(寄与度)	1.3	-0.6	-0.8	-0.2	-0.2	-	-0.2
名目GDP	2.2	2.6	-0.2	0.7	0.1	0.1	-
前期比年率	9.1	10.7	-0.6	2.7	0.4	0.4	-
GDPデフレーター(前年同期比)	2.3	3.7	5.2	3.9	3.6	3.6	-

(出所) 内閣府公表資料より明治安田総研作成

本レポートに関するご取材やお問い合わせは以下までご連絡ください

明治安田総合研究所 エコノミスト 前田 和孝

電話番号：03-6261-7947

e-mail：ka3-maeda@myri.co.jp

※本レポートは、明治安田総合研究所が情報提供資料として作成したものであり、いかなる契約の締結や解約を目的としたものではありません。掲載内容について細心の注意を払っていますが、これによりその情報に関する信頼性、正確性、完全性などについて保証するものではありません。掲載された情報を用いた結果生じた直接的、間接的トラブルや損失、損害については、一切の責任を負いません。またこれらの情報は、予告なく掲載を変更、中断、中止することがあります。

●発行元● 株式会社 明治安田総合研究所 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-11 TEL03-6261-6411